

## 平成30年度 部活動活動結果

春季総合体育大会の結果（文化部は大会の結果）をお知らせします。

### 運動部

#### 陸上競技部

##### 結果

男子三段跳	笹岡優也 (3年)	優勝	14m 42 cm
	福田龍太 (3年)	2位	14m 41 cm
女子走り高跳	中島真生 (2年)	2位	1 m 48 cm
女子やり投	オリバレスヨシマイアラ (3年)	4位	34m 78 cm
女子七種競技	オリバレスヨシマイアラ (3年)	4位	3650 点
男子4×100mR	則貞・椎野・垣下・瀬河	5位	42 秒 17
男子100m	椎野隆介 (2年)	6位	11 秒 05
男子400mH	川上裕也 (3年)	6位	56 秒 65
女子4×100mR	田村・森若・オリバレス・池松	7位	49 秒 98
男子100m	則貞魁 (2年)	8位	11.秒 27
女子5000mW	大治真菜美 (3年)	8位	31 分 19 秒 17

以上入賞

男子総合7位

男子フィールド7位

女子フィールド7位



##### 講評(顧問より)

三段跳で、3年笹岡が大逆転で優勝した。5本前まで3年福田が、14m41 cmでトップ、向かえた最終跳躍で、それまで14m11 cmで2位につけていた笹岡が14m42 cm跳躍して結果1 cm福田を上まわり逆転しての優勝だった。石部高校選手同士のライバル対決に会場が湧いた。

また、2年生を中心に組んだ男子4×100mRでは、意地の5位入賞、昨年オーバーゾーンでの失格の悔しさをはらした。3年オリバレスが2種目で入賞、2年中島は勝負強さを見せ2位となった。

全8種目で、6月14日から皇子山で開催される近畿インターハイへの切符をつかんだ。

## テニス部 男子

### 結果

#### ・男子シングルス予選

中山 淳太	1回戦	vs 日野	6 - 1	勝利
	2回戦	vs 光泉	0 - 6	敗退
西岡 優斗	1回戦	vs 野洲	6 - 1	勝利
	2回戦	vs 玉川	7 - 6 (4)	勝利
	3回戦	vs 近江兄弟社	6 - 2	

勝利→本選出場

齋藤 幸也	1回戦	vs 滋賀学園	0 - 6	敗退
千代 蒼真	1回戦	vs 滋賀学園	6 - 2	勝利
	2回戦	vs 能登川	5 - 7	敗退
松林 将貴	1回戦	vs 能登川	2 - 6	敗退
三宅 慎平	1回戦	vs 堅田	4 - 6	敗退
上嶋 悠月	1回戦	vs 能登川	6 - 2	勝利
	2回戦	vs 堅田	0 - 6	敗退
黒田 涼	1回戦	vs 能登川	6 - 4	勝利
	2回戦	vs 光泉	1 - 6	敗退

#### ・男子シングルス本選

西岡 優斗	1回戦	vs 立命館守山	3 - 6	敗退
-------	-----	----------	-------	----

#### ・男子ダブルス予選

中山・西岡	1回戦	vs 彦根工業	6 - 0	勝利
	2回戦	vs 栗東	1 - 6	敗退
齋藤・千代	1回戦	vs 近江	6 - 0	勝利
	2回戦	vs 滋賀学園	0 - 6	敗退
松林・三宅	1回戦	vs 北大津	2 - 6	敗退
上嶋・黒田	1回戦	vs 膳所	0 - 6	敗退

#### ・男子団体 1回戦 vs 近江

ダブルス(中山・松林)	1 - 6
シングルス1 西岡	7 - 5
シングルス2 千代	4 - 6

### 講評(顧問より)

今年の春季総体は、多くの選手が初戦を突破することができたことに成長を感じた。これまでは先にミスをし、失点を重ねるケースが多く見受けられたのだが、今大会では自分のプレーに集中し、攻めるときは攻め、耐えるときは耐えることができていると、簡単に流れを相手に渡さなかった。特に3年生にはその成長が見え、西岡は本選出場を達成した。



## テニス部 女子

### 結果

#### ・シングルス予選

福本未亜羅(3年)3回戦進出、守山高校に6-1で敗退

山元 玲奈(3年)2回戦進出、大津高校に6-4で敗退

松浦 りな(3年)予選通過、本戦出場決定

荒木 遥奈(1年)2回戦進出、栗東高校に6-2で敗退

#### ・ダブルス予選

松浦りな・山元玲奈ペア 予選通過、本戦出場決定

福本未亜羅・荒木遥奈ペア(1回戦)栗東高校に6-1で敗退

#### ・シングルス本戦

松浦 りな(3年) (1回戦) 守山高校に6-4で敗退

#### ・ダブルス本戦

松浦りな・山元玲奈ペア(1回戦) 守山高校に6-1で敗退



### 講評(顧問より)

シングルスについて、3年生は最後の大会ということもあり、3人とも闘志を燃やして試合に臨んだ。松浦は高い技術力を生かすことができ、本戦出場を果たした。1年生の荒木も中学の時に身に付けた精神力と技術力で粘ったが、経験値の差で惜しくも敗退した。

ダブルスについて、予選では、松浦・山元ペアが粘り、2回戦、予選決勝共に鏖を削る戦いになった。予選決勝では松浦のストローク力と山元のネットプレイの巧みさで接戦の結果、本戦出場を確定した。

チームとしては、念願のシングルス&ダブルス両方の本戦出場という目標を実現したことになる。今大会では、予選突破をするために必要なレベルがどれほどのものか把握できた。その力をつけられるよう、1, 2年生は日々の練習に精進していく。

## バドミントン部

### 結果

個人戦 ダブルス 河合・告中組 初戦敗退

高橋・黒川組 初戦敗退

シングルス河合、告中、高橋、黒川 初戦敗退

団体戦 男子団体 初戦敗退

### 講評(顧問より)

結果は惨敗だったが、試合内容はコツコツと練習をしてきた3年生の引退試合としてふさわしいものだった。緊張しながらも、後輩たちにたくましい先輩の姿を見せてくれた。初めて出場した1年生もあり、1年生にとっては次につながる大会になった。



## バレーボール部 女子

### 結果



石部高  $\left[ \begin{array}{c} 9 - 25 \\ 5 - 25 \end{array} \right]$  大津高

### 講評(顧問より)

ベスト8常連校を相手に勝てる見込みはほとんどなかったが、自分たちのできることはしっかりやろう、これだけやり切ったぞ、と言える試合にしようと臨んだ。しかし、緊張と不安で体が動かず何もできなかった。

### 結果

石部高  $\left[ \begin{array}{c} 10 - 25 \\ 24 - 26 \end{array} \right]$  米原高

### 講評(顧問より)

昨年度の秋季総体では勝利していた相手であったが、試合になれていない1年生を2人も出場させざるをえなかったこともあり、波に乗り切れず敗退してしまった。練習でもう少し追い込んで自信をつけることができているならば、また違った結果になったかもしれない。

## 卓球部

### 結果

#### 学校対抗戦(団体戦)

本校 — 膳所高 0-3で敗退(1回戦)

#### ダブルス

西田・伊東ペア — 湖南農業高 1-3で敗退(1回戦)

松田・木村ペア — 甲西高 0-3で敗退(1回戦)

#### シングルス

松田 — 虎姫高 0-3で敗退(2回戦)

西田 — 米原高 0-3で敗退(1回戦)

伊東 — 大津商業高 0-3で敗退(1回戦)

木村 — 長浜北星高 3-0で勝利(1回戦)

木村 — 彦根総合高 0-3で敗退(2回戦)

### 講評(顧問より)

1年生が一人入部して、合計部員が4名となった。その為、ダブルスが2チーム学校対抗戦にも出場できることとなった。なるべく多くの試合を経験することで、普段の練習の成果を出すことが出来る意味からも、1年生の加入は意味があった。

また、昨年は公式戦で一度も勝つことが出来なかったが、本年度は一人ではあるが、春季大会から個人戦で2回戦へと進むことが出来た。今後に向けて期待が持てる大会となった。

## バスケットボール部 男子

### 結果



	7	—	14	
石部	26	—	14	甲西
58	12	—	17	62
	13	—	17	

### 講評(顧問より)

序盤は緊張からかミスが多く、シュートが入らない展開が続く。2Qからオールコートでのディフェンスが効き、逆転に成功する。後半はどちらの流れともいえない時間が続いたが、終盤にシュートを決められ初戦敗退となった。勝っている時間が多くあっただけに勝ち切れなかったことが悔やまれる。

3年生は、1学年上の先輩がいない中で良くチームをまとめてくれていた。合同チームを組んだ時期もあり、このような経験を次のステージで生かして欲しいと思う。

## バスケットボール部 女子

### 結果

	12	—	17	
石部	11	—	15	高島
43	13	—	10	53
	7	—	11	



### 講評(顧問より)

試合の序盤、キャプテンはやや緊張気味で、いつもと同じペースで試合運びをすることができなかった。しかし、チームの中でその緊張をほぐそうとする者、練習でしてきた成果を発揮しようとする者、ベンチから声をかける者、それぞれの役割を果たすことができた。

試合自体、敗戦となってしまったが、すぐ上の学年に先輩がいなかった3年生は、自分たちのコントロールや後輩をまとめることに苦労しながらも、春の大会を終えることができ、良かったと思う。

また、バスケットボール部であったことに誇りを持ち、感謝の心を忘れず、卒業までの生活をととのえていってほしいと思っている。

## 硬式野球部

平成 30 年度春季近畿地区高等学校野球滋賀県大会(湖東スタジアム)

結果

対草津東高校 22-0 負け



講評(顧問より)

試合序盤から相手ペースで試合を進められた。先発の竹村(石部2年)の立ち上がりを攻められ、鋭い打球にこちらの守備陣のまずい対応が出てしまい失点を重ねてしまう。

なんとか網谷(石部1年)の初安打などでチャンスを作るも後続が続かず、大量失点で初戦敗退となった。

## 文化部

### 吹奏楽部

結果

11月の近畿高等学校総合文化祭徳島大会への出場選考にエントリーしていたが、今回は惜しくも代表を逃した。

講評

選考にあたり、関西吹奏楽連盟理事長 米田正博先生より講評をいただいた。

「きれいな音色で それぞれの力が高いと思います。迫力があり 良いのですが、少し雑になっている部分が気になります。フォルティッシモであっても音色をしっかり考えながら吹きましょう。22人に合った迫力で十分ですよ。」(原文)

米田先生には、この他にもサウンドに関するいくつかのアドバイスをいただいた。

また、代表こそ逃したものの、パフォーマンスとしては会場全体を巻き込んで大いに盛り上がり、非常に好評であった。石部高校吹奏楽部の良さを十分発揮し、大編成に負けないう存在感を示してくれた。

部員たちも悔いなく楽しくライブ感のあるステージを経験でき、この成果を夏のコンクールにつなげてくれることと思う。

## 放送部

### 結果

第 65 回 NHK 杯全国高校放送コンテスト滋賀県大会朗読部門に 3 年生 1 名、2 年生 3 名が出場したが、決勝への進出はできなかった。

### 講評(顧問より)

残念ながら決勝への進出はかなわなかったが、それぞれが自分の足りない部分に向けて今後につなげてもらいたい。

## 将棋部

### 結果

第 54 回全国高等学校将棋選手権大会滋賀大会に男子個人戦に 2 年生 2 名が出場し、2 名とも予選リーグで敗退した。

### 講評(顧問より)

結果はとても残念だが、自分の課題を認識できたようなので、次の大会での対局に期待したい。